

# HIKARI SONG GIFT

2015.05.01~2016.05.01 活動報告Vol.1



きっと会えるよ

灯火 thousand of candle

keep lighting our road

迎る光を この道は thousand of candle

会える場所は Shanti

あなたを想うとき 私は強くなれる

探してたはずの愛は どこにでもない

今 この瞬間にある

HIKARI SONG GIFT公式テーマソング 千の灯火~Shanti~より抜粋

## HIKARI SONG GIFT2015.05.01～2016.05.01活動報告

### 目次

- HIKARI SONG GIFT（ヒカリソングギフト）活動経緯
- これまでにいただいたHIKARI（ヒカリ）
- SONG（ソング）に込められた想い — 佐野碧—
- ネパールでの活動日記
- ソーラーランタンの使用状況
- 災害支援へのご協力(義捐金)のお願い

## ～ヒカリソングギフト活動経緯～

2015年4月、ネパールで大震災が起き、死傷者は3万人以上（死者は9千人弱）にのぼりました。大地震に見舞われ、混乱が続くネパールの被災者に、私たちに何か出来ることがないかとライブツアーで募金を募りました。約2ヶ月間で、160,650円の募金をいただきました。

そして、震災から2ヶ月後の2015年6月、佐野碧（AOI SANO）はネパールに向かいました。崩れた瓦礫、広場、路上にまでテント生活者があふれていました。それが震災の直後の風景でした。現地で支援活動をしていたNGO団体ブルーポピー代表の佐野優子さんらと共に、被害の大きかったブンガマティ村にトイレの設営、生活用品の支援を行いました。

そのような中、佐野碧は、カトマンズ旧王宮広場でストリートライブを行いました。被災して、日常生活もままならない状況で、ストリートライブなど不謹慎か・・・と思って、最初は躊躇していたのですが、嬉しいことに予想外に多くの方々が集まり、アンコールまでいただきました。驚いたことに、そこに設置した募金箱には4,000ルピーの募金が入っていました。

ネパールから帰国後、私たちはこの支援活動を一度きりで終わらせたくないと思いました。

ネパールでは、震災前から電気が足りなく1日8時間～12時間の停電が続いていました。震災後はより電力供給事情が悪化しました。

そこで、震災で家屋が崩壊しテント生活を余儀なくされた方々へ、安全で繰り返し使えるソーラー式ランタンを送ったらどうかという案が出ました。

ただソーラーランタンを渡すのではなく、キャンドルナイトのようにランタンをフェスティバルで使用し、現地の人々と音楽を奏で楽しみながら悲しみと未来への希望を共有できたらと思いました。

また、このランタンフェスティバルがタイや台湾のランタン祭りのように、いずれネパールの観光産業に貢献していけるものとならないかという「夢」も描いています。

こうして、このHIKARI SONG GIFTプロジェクトが始まったのです。

HIKARI SONG GIFT ヒカリソングギフトの名前の由来は、

“HIKARI”とは、同じ震災を経験した日本人が、ネパールを想い、復興の願いを込めた希望のヒカリです。停電の絶えないネパールへ、ヒカリ(ソーラー式のLEDランタン)を届ける。

“SONG”とは、言葉なくして心を通じ合うことのできる音楽です。

“GIFT”とは、復興を願う人々の想いです。

HIKARI SONG GIFTチャリティ音楽フェスティバルは、希望のヒカリと音楽で、地元の人々と共に楽しむ、日本とネパールを繋ぐフェスティバルにしたいと思いました。

～これまでご協力いただいたHIKARI（ヒカリ）～

2015年10月よりソーラーランタンをライブ会場で販売し、集めてきました。  
また、クラウドファンディング、会場意外でもご協力していただきました。

皆さまよりいただいた希望のヒカリ（2015.10.02～2016.04.24）

2015.10.02 『トミーシーレコード』設立1周年記念ライブ@APIA40（目黒）

2個 佐野碧

2015.11.23 『トミーシーレコード』設立1周年記念ライブ@JAZZ ME BLUES noLa（仙台）

30個 下田剛平さん 佐藤節子さん 安部千春さん 沼倉るみさん 渡辺怜子さん 山田玲美さん  
山田由美子さん 居酒屋 一期一会さん 高野早織さん 早坂哲男さん 鈴木整さん 小林有紀さん  
上林静子さん 早川聡さん 八木祐子さん 匿名の皆さん

2015.11.30 直接のご提供

15個 富永夏子さん 株式会社トミーシーエンタテインメント

2015.12.01 クラウドファンディング『WESYM』

56個 Chizuko Tominagaさん futakuchiさん Gsuzukiさん h@ppy takaさん  
HAMILTONさん httstmさん KOHJI.Tさん lundi\_papaさん Makoto Uedaさん mtaさん  
nicknameさん Nobuyuki Fujitaさん Noriyuki Morikawaさん Shiro Iraminaさん  
Takahiro Konishiさん Takashi Kenmochiさん wataruさん wishさん yoshioさん  
甲斐幸信さん 三村和彦さん 工藤幸裕さん 田村元英さん 鈴木吾郎さん  
お好み焼きザムライさん 定泰さん 天意さん

2015.12.10 『HIKARI SONG GIFT』～千の灯火をネパールへ～@morph tokyo（六本木）

20個 後藤正朗さん 渡部功一さん 濱安高信さん 山本忠大さん 佐野豊さん 山口隆さん  
小松巨さん 島村せつ子さん 吉川美香さん 須田清子さん 山本正記さん 鈴木良三さん  
匿名の皆さん

2015.12.18 『O holy night』@ LIVE cafe HAYASE（世田谷）

5個 佐藤正志さん

2016.01.13 直接のご提供

43個 shanti in shichigahamaさん 安部美智子さん 石橋園子さん 太田さん 佐々木賢一さん  
坂本育子さん 引地さん 鈴木京子さん 千葉恵美さん 村上静江さん 山田一宝さん  
佐藤美佐子さん 匿名の皆さん

2016.01.24 『NEW YEAR' S LIVE PARTY』 @7th FLOOR (渋谷)

4個 饗庭敏彦さん 中島康雄さん 山口隆さん 関口真澄さん

2016.02.02 直接のご提供

20個 日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト (HAT-J)

2016.02.24 直接のご提供

5個 ユーディーエヌ合同会社

2016.02.29 直接のご提供

1個 柴田祝男さん

2016.03.08 『HIKARI SONG GIFT』 ~東日本大震災を経験した私たちだから出来ること~

@K-port (気仙沼)

10個 すがわらしゅんいちさん 熊谷牧子さん 高橋隆子さん 菅野さか江さん 小原美佐子さん  
熊谷さん 匿名の皆さん

2016.03.10 『HIKARI SONG GIFT』 ~東日本大震災を経験した私たちだから出来ること~

@仙台darwin

24個 相沢隆子さん 安部千春さん 一期一会さん 井筒恵美さん 上林静子さん 菊地ちかこさん  
坂本育子さん 佐藤文博さん 眞壁真人さん むらかみみちこさん 山田邦史さん 結城しずゑさん  
吉田尚さん 名古京子さん 匿名の皆さん

2016.03.30 『HIKARI SONG GIFT』 ~東日本大震災を経験した私たちだから出来ること~

@恵比寿天窓swich

27個 石塚柳子さん 木田達也さん 幸内孝子さん 新城百合子さん 佐々木富紀さん  
シミズカズエさん 高橋悠紀枝さん 早坂哲男さん 春名かおりさん 日吉あさ衣さん 掘隆子さん  
松本敦郎さん 山口隆さん 山地益美さん

2016.04.01 直接のご提供

5個 下館さん 大関順子さん

2016.04.09 直接のご提供

6個 中田三津子さん 稲葉洋子さん 仰木ひろみさん 菊地崇之さん 藤沼晶子さん 山村都さん

2016.04.10 直接のご提供

21個 株式会社トミーシーエンタテインメント

2016.04.24 直接のご提供

1個 しょんつあん

合計 295個 (2015.10.02~2016.04.24)

～ SONG (ソング) に込められた想い — 佐野碧 AOI SANO — ～

SONGとは音楽。

音楽と共に届けたい理由は、ネパール大地震直後の6月にストリートライブをしたことがきっかけでした。

この提案をされたとき、私は正直、地震直後のネパールで、音楽は必要とされているだろうか。歌なんて歌っていいのだろうか。不謹慎ではないのだろうか…。

そのような葛藤がありました。でも、考えても考えても答えが分からなかった。背中を押されるまま、とにかくやってみました。

被害の大きかったカトマンズ旧王宮広場にて、多くのテントが並んでいる中…

どんよりとした空気感の中…緊張しながら、アカペラで歌を口ずさみました。

歌を歌いはじめると、1人、2人、3人とテントの中から集まってきてくれました。

そして、最初に思っていた予想とは反対に、テントの中からたくさんの人が出てきてくれて、空気は一転。

子どもからお年寄りの方まで、みんなで踊り、歌いました。

最後にはアンコールまでいただきました。そこには笑顔がありました。

また、設置した募金ギターケースの中には、細かいお金でたくさんのネパールの紙幣が投げ込まれていました。4000ルピー（日本円で約4000円）入っておりました。

本当に嬉しかった。

一方的な支援でなく、現地の人々と共に未来へ向かえたと感じた瞬間でした。それがこの音楽を通してのストリートライブでした。

私は改めて音楽の素晴らしさを痛感しました。

必要とされている物資を渡すだけでなく、音楽と共に、現地の方々と共に未来へ向かいたいと思いました。

---

佐野碧(AOI SANO) 仙台出身シンガーソングライター。

幼少の頃から世界各国に訪れ、ワールドミュージックに触れる。  
また、上京とともに個人スタジオを持ち、作詞作曲・アレンジ・ミックスなど  
楽曲制作全てに携える国内でも希少な女性アーティスト。  
空、大地、地球と繋がりを感じさせる、ソウルフルかつ繊細な歌声と  
心を紡ぐ歌詞は老若男女問わず高い評価を得ている。



彼女の Facebook には 6000 人以上のフォロアーがあり、日々彼女の紡ぐメッセージを心待ちにしている。  
世界的に有名なボイストレーナー・カマツ氏も絶賛する、今注目のシンガーソングライター。



カトマンス旧王宮広場にて

～ネパールでの活動日記（2016年4月20日～5月1日）～

4月20日 13:30ネパール到着



カトマンス タメルの様子



到着後、現地ボランティア団体とミーティング



ランタンの配布方法について話し合う

ランタンフェスティバルの会場を下見（世界遺産バクタプル：ダルバール広場）



震災で亡くなった方々へお祈りを



会場場所変更のため、ポスター・フライヤーに現地スタッフと共に修正作業をする

4月21日 バクタブル副市長にご挨拶をかねてイベントの詳細を確認



カトマンズモールにてHIKARI SONG GIFTプロジェクトの記者会見



1週間前に起きた熊本地震についても話をする



出演者・現地スタッフの方々と



サガルマータTVにてON AIR HIKARI SONG GIFTについて話をする



4月22日 バクタブルにて2回目の記者会見



HIKARI SONG GIFTの応援団、日本人ボランティア到着、合流



キルティプールにてランタンフェスティバルのバンドリハーサル (with Manda: band)



4月23日 バクタブルのキャンプ地に住む、家を失った方を対象にホテルにてランタンを配布



家を失った方々が住むキャンプごとに、日本から手持ち運んだランタンを分けた

日本よりヒカリが届けられた瞬間

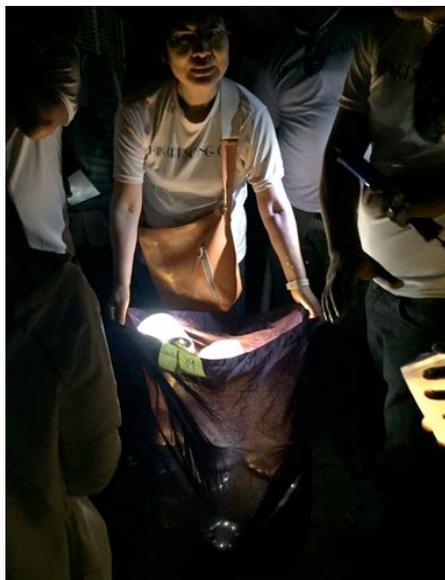


日本人スタッフによる手品などを披露するなど和やかな雰囲気

4月23日 続き 家を失った方を対象にランタンを配布



夜になるとみんなで歌を歌うなど賑やかな雰囲気



ランタン配布中にも、町全体が停電になりランタンの灯火だけが残る光景もあった

↓  
NAMASTE TV SHOW（国営放送）にゲスト出演



↓  
ランタンフェスティバルに向けて最終打ち合わせ



4月24日 不在などで配りきれなかったランタンをバクタブルのキャンプ地にて配布



4月24日 いよいよ本番

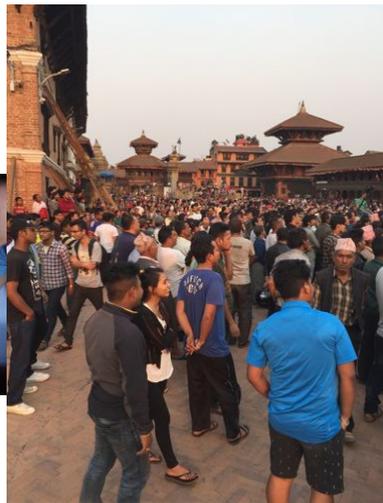
世界遺産バクタブルにて、ランタンフェスティバルを開催。3000人以上の人々で  
広場が埋めつくされ、大熱狂のステージとなった。設営からすべて地元の方々と共にいった。



Vairabi Band



Makeup by Chiko



Manda Band



Shoichi Shoji



世界遺産バクタブル ダーバー広場



今回のプロジェクトHIKARI SONG GIFTのテーマソング「千の灯火～Shanti～」の曲に入ると、夕日が沈みはじめ、ランタンの灯火がとても幻想的で美しかった。



音楽とともにランタンと笑顔が光る



バイオリニスト 鈴木カオル



Aoiが登場・・・会場が一気にわきあがった



割れるほどの声援をくれた

4月25日 タハチャル地区にて、ブンガマティ村で行うHIKARI SONG GIFT  
バンドリハーサル



その後、タメルにてブンガマティ村でのイベントの打ち合わせ。

4月26日 震災後、トイレや生活物資の支援をしていたブンガマティ村を訪問

2015年の様子



現地の方々とトイレ設営

2016年の様子



以前設置したトイレは、とてもきれいに使用されていた



Aoiのことを娘と呼んでくれるお婆さんと再会

4月26日 続き ブンガマティ村で世界への祈りをこめて Pray for earth コンサートを行った。



子どもからお年寄りの方まで多くの方が集まってくれた



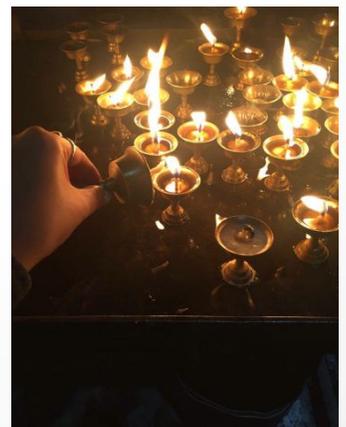
一緒に歌い、踊り、エネルギーに満ちあふれていた



飾られた鶴はその後熊本阿蘇へ



ネパール、そして九州へpray



祭壇はネパール式

4月27日 日本人応援スタッフが帰国



FMラジオ(FM Times 90.6)番組にゲスト主演。

フェスティバルのことを振り返り、改めてランタンに込められた想いを伝えた。



ラジオ局からの景色 カトマンズ チャバヒル

ネパールサマचारパトラ新聞にHIKARI SONG GIFTフェスティバルの記事が掲載



4月27日 不在などで配りきれなかったランタンをバクタプル キャンプにて配布



改めてランタンの使用方法などを説明



ランタンを手にしたとき、そこには笑顔があった

4月28日 資料のまとめ作業

4月29日 24日に共演したネパール人アーティストと共にカトマンズ タメルにてライブ。



佐野碧がネパールの名曲「レッサンフィリリ」を歌うと会場のみんなが踊り出し、一体となった



HIKARI SONG GIFTフェスティバルで共演したサーランギのManice Gandharvaくん

4月30日/5月1日

ランタンを配布したキャンプを訪れ、ソーラーランタンの使い勝手など、現在の生活状況などを聴かせてもらった



突然の訪問にも関わらず、みんな快く家の中に招いてくれた。また、持ち運びにも便利で、とても使いやすいと言っていた。

バクタプールの町を歩いていると、フェスティバルの後だったので、日本人メンバーみんなが「ありがとう」という感謝の言葉もらった。



私たち日本人に感謝の言葉をくれた

～ ソーラーランタンの使用状況 ～

ネパール大地震から一年が経ち、ブルーシートで生活していた被災者のほとんどの方が、海外からの支援で建てられた仮設住宅（ベニヤ小屋、トタンの小屋）に移り住んでいる。電気の通っている家屋に住んでいても、1日8時間から12時間の停電が続いている。突然の停電や夜道は、携帯電話の明かりや、ろうそくで照らしている。

今回、キャンプ地に住む方々（仮設住宅が建てられている地区）に届けたソーラーランタンは1世帯1つ、合計295個である。

軽量で折りたためるソーラーランタンは、仮設住宅の天井に吊るして部屋全体を照らしたり、屋外に設置されているトイレに行く際に持ち運んだり、生活のあらゆる場面で使用されている。



日中は、太陽の下で蓄電



屋根の上に置いて蓄電する方もいた



もう、すっかり使い方をマスターされていた



天井につるして使用する様子



LED式ソーラーランタンは電力を使わずに太陽光で充電でき、繰り返し使える  
(5年~10年使用可能。製品より使用可能期間は異なる)

## ～災害支援へのご協力(義捐金)のお願い～

ヒカリソングギフトは来年も開催予定です。

- ※ このフェスティバルは、設営・音響などすべて、現地ネパール人スタッフ（会社）に依頼
- ※ フェスティバル必要経費以外（弊社スタッフ・日本人ボランティア渡航費等）は自己負担
- ※ チャリティフェスティバルのため、入場料はフリー

確実に届く支援です。

引き続きソーラーランタンも集めていきますので、ご協力お願いいたします。

【ゆうちょ銀行】

【口座名】ヒカリソングギフトネパール支援の会ヒカリソングギフトネパールシエンのかい)

【店名】018(ゼロイチハチ)

【店番】018

【預金種目】普通預金

【口座番号】9399389

ご協賛 (In collaboration with)

Saino Nepal(Nepal) New Hope Society(Nepal) 特定非営利活動法人チャリティーサンタ

ITで日本を元気に！ Watanabeさん 赤塚雄三さん 中村鉄也さん 中村奈央子さん

Zaika(Nepal) 佐々木胤夫さん 田中万也さん 鹿野みち子さん 安倍悦子さん 佐々木ひろ子さん

ヤマダリツコサンタさん 服部将也さん ワタベユキオサンタさん カマタタカヒロサンタさん

ヨシさん

ご後援

宮城学院女子大学 NPO法人 日本・ネパール文化交流倶楽部 公益財団法人 仙台観光国際協会

三菱製紙販売株式会社



Special Thanks 佐野優子さん Raju Man Maharjanさん 佐々木富紀さん 富永智津子さん  
監督・マネージャー・下田さん 磯道秋さん and you

-神々の宿るネパール-



バクタプルの町（震災前）



ダルバール広場（震災前）



バクタプル ビスケットジャトラ

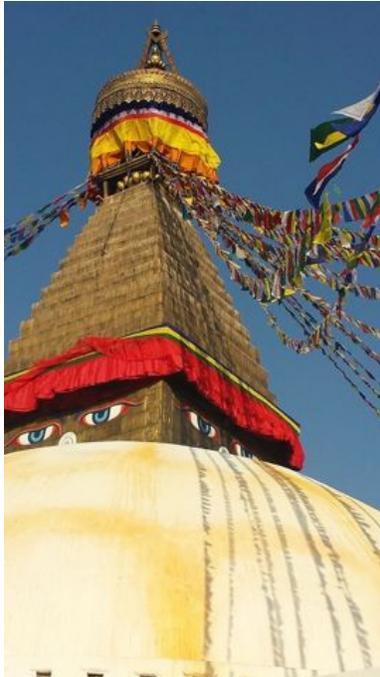


バクタプル ガイジャトラ

-神々の宿るネパール-



ゴークヨlakeから



スワヤンブナート（震災前）



ゴークヨlake



ゴークヨからMt.エベレスト



バクタブル ランタン配布キャンプ地

- 1.Wasikala
- 2.Bhimsen Sthan
- 3.Inacho Jhaitela
- 4.German Pokhari
- 5.Libali Ganesh shibir
- 6.Brhamayani Chokha
- 7.Bansagopal
- 8.Bijaya Lal Byasi
- 9.Bhelukhel



Cover Photo by Kazuo Koishi

to be continue...

この小冊子の売上はHIKARI SONG GIFT運営資金に活用させていただきます。  
HIKARI SONG GIFT 公式サイト <http://hikarisonggift.com/>

HIKARI SONG GIFT Vol.1 価格¥500

発行元：株式会社トミーシーエンタテインメント（2016.06吉日）